

# イタドリ

[草本] 《嗜好》



法面などに叢生する。



葉裏が粉白色ならばオオイタドリ。



新芽が立ち上がった所。

## 区別のポイント

茎は中空。葉は卵形から広卵形で互生し、長さ6～15cm。葉脇から枝を出しその先端に小さな花を多数付ける。明るい法面や崖に生育する。

日本海側のみに生育するオオイタドリも移入している。

**形態** 多年草。高さ0.5～1.5m。

**分布** 北海道～屋久島

**名前の由来** 根が薬用となり「痛みを取る」から。

**葉** 〈全体〉長さ6～15cmの卵形から広卵形。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉1～2cm。

〈基部〉切形～円形。

〈葉先〉急に尖る。

〈縁〉全縁で縁毛はない。

**備考**

**出典** 1